

会議の概要

令和6年度 第5回 おおたま学園コミュニティ・スクール委員会

兼 ○ 大山幼稚園学校運営協議会 ○ 玉井幼稚園学校運営協議会
○ 大山小学校学校運営協議会 ○ 玉井小学校学校運営協議会
○ 大玉中学校学校運営協議会

日 時：令和6年10月17日（木）18:30～20:00

場 所：改善センター 全体会：多目的ホール（1階）

分科会：スポーツ交流イベント…多目的ホール

昔遊び・グラウンドゴルフ部…多目的ホール

大名倉山登山部…健康相談室、安達太良ふれあい登山部…農事研修室

オリエンテーリング部…農事相談室、ミニ運動会部…視聴覚室

（進 行 指導主事 渡邊 博樹）

1 開会のことば （おおたま学園コミュニティ・スクール委員会副会長 吉田 都）

皆さん、こんばんは。今日は暑い日でしたが、お集まりいただきありがとうございます。

これより令和6年度第5回おおたま学園コミュニティ・スクール委員会（以下CS委員会と略記）を始めたいと思います。よろしくお願いいたします。

2 教育長あいさつ （大玉村教育委員会教育長 渡辺 敏弘）

皆さん、こんばんは。本日もお疲れのところ第5回CS委員会にご出席いただきありがとうございます。また、先週金曜日まで実施されました「おおたまふれあいフェスタ」へのご協力ありがとうございます。お陰さまで、いずれも計画通り所期の目的を達成することができたのではないかと受け止めております。大変お世話になりました。

さて、本日の協議内容ですけれども、1つは学力調査の概要についてご報告させていただき、それから、今も話しました「おおたまふれあいフェスタ」の反省という2つを用意しております。

学力調査については、人の価値は学力ではかられるものではなく、さらには、この調査が学力全てを調査できているということではないことは前提ですが、子どもたちの今現在の一面を捉えていることも事実だと思いますので、それはそれとしてしっかり受け止めて、委員の皆様にも共有していただき、今後の熟議や地域が連携した取り組みに生かしていただければと思っております。

「おおたまふれあいフェスタ」については、幼稚園の「スポーツ交流イベント」はだいぶ時間が過ぎてしまいましたけれども、それ以外は最近のことでありましたので、その記憶が薄れてしまわない段階で成果や課題、来年度への改善点など話し合っていて、よりよくすべくご意見をいただきたいと思います。

なお、詳細は後ほど担当から説明がありますが、来月8日に全国CS研究大会が金沢市で開催される予定です。こちらは、オンラインの視聴が可能になっておりますので、ご都合のつく方がいらっ



しゃいましたら、ぜひオンラインの参加の申込みをしていただいて、ご視聴いただけたらありがたいと思っております。

それでは、本日も限られた時間ではございますけれども、よろしくお願いいたします。

2 おおたま学園CS委員会会長あいさつ (CS委員会会長 矢吹 吉信)

皆さん、改めましてお晩でございます。本日は、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

只今教育長からもありましたが、「ふれあいフェスタ」が平日の開催にも関わらず、皆様に多大なご協力をいただきました。感謝申し上げます。今年初めての平日の分散開催ということで、いろんなご意見があります。この後、課題があるものに関しては来年どういうふうに改善してよりよいものにしていくかということで話し合いを進めていただければと思います。事後のアンケートにはいろんなご意見がありますので、皆さんと考えを出し合いながら、来年度よりよいものに創り上げていきたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

限られた時間の中で今日も議題がたくさんありますが、慎重審議のご協力をお願いし、あいさつにかえさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



4 諸連絡 本日の日程・内容について (指導主事 渡邊 博樹)

本日は大きく分けて以下の2点について協議を進める。

- 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果【大玉村概要】、令和6年度 ふくしま学力調査結果【大玉村概要】について
 - ① 事務局より結果の説明
 - ② 質疑応答
- おおたまふれあいフェスタの課題と改善点について → 記録用紙を準備したので後で提出
 - ① 事務局より説明、質疑応答（全体会）
 - ② 小グループによる熟議（分科会）…課題・改善点について
 - ③ 全体での共有（全体会場＜多目的ホール＞に戻って）

5 協議 (座長 CS委員会副会長 浅和 博栄)

(1) 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果【大玉村概要】、令和6年度 ふくしま学力調査結果【大玉村概要】について

(座長) それでは、令和6年度 全国学力・学習状況調査結果、令和6年度 ふくしま学力調査結果について事務局より説明願います。

- ① 事務局より説明 (渡邊指導主事)
～ 詳細は省略 ～

② 質疑応答

(座長) 何か質問がございましたらお願いします。

(吉田副会長) “本の100冊”のところで、「雑誌・新聞・教科書は除く」とあったのですが、漫画は含まれているのですか。

(渡邊指導主事) 漫画も雑誌に入るとなっていました。このような形の質問文だったのですが、子どもたちは漫画は違うと考えたようです。

他にいかがでしょうか。もし、質問やご意見がございましたら、教育委員会までメールでも電話でも結構ですでお寄せいただければと思います。

(2) おおたま・オータム・フェスタの課題と改善点について

(座長) 次に「(2) おおたま・オータム・フェスタの課題と改善点について」に移ります。事務局より説明をお願いします。

① 事務局より説明

(渡邊指導主事) 要項の6ページをご覧ください。「教職員・支援員・教育委員会」、「CS委員・協力団体」、「保護者」、「児童・生徒」というふうに分けて、活動種目ごとに意見をグラフ化しました。主なものを紹介しますが、詳しくは読んでいただき、グループによる熟議に生かしてほしいと思います。

ア 「今回の活動を振り返って、活動の内容はよかった（楽しかった）と思いますか？」について

- ・ 「児童・生徒」は90%以上が肯定的な回答
- ・ 登山については“ややそう思う”が増えている。
- ・ 保護者については、実際に保護者ボランティアとして参加した人に限定した。

イ 「今回の活動では他校や地域の方々に協力していただきました。この活動は有意義だったと思いますか？」について

- ・ 90～100%近くが肯定的な回答
- ・ 大名倉山登山で児童のマイナス傾向の回答が見受けられた。ミニ運動会についても同様

ウ 「今回の活動を通して、大玉村への理解や愛着が深まったと思いますか？」について

- ・ 全体的には十分に肯定的だが、ア、イの質問よりもマイナスの回答が増えている。(安達太良登山の「教職員・支援員・教育委員会」)

エ “このままでよい”と答えた方の割合のグラフについて

○ 開催時期

- ・ スポーツ交流イベント … 暑かったので開催時期を検討する必要がある
- ・ 安達太良登山 … 紅葉の時期がいい（もう少し後に）
- ・ オリエンテーリング … 月曜日の開催はよくなかった

○ 開催までの準備日程

- ・ 昔遊び・グラウンドゴルフ … 前日準備ができなかった

○ 活動内容

- ・ 昔遊び・グラウンドゴルフ … 時間不足で全部の種目を経験できない。(種目間の) 移動距離が長い時間ロスがでてしまい活動時間が減る → 体験活動の種目数を減らす
- ・ 安達太良登山 … 小学4年生にはきつすぎるのでは？



オ 他の意見について（特に気になったもの）

- 内容、気温について検討が必要なところあり
- 保護者の意見 … 様々な意見。全体的に肯定的な意見が多かったが、否定的な意見もあった。
- 参加できなかった保護者の意見について
 - ・「お弁当がなくてよかった」という意見と「やはり食べた方がいいのではないか」という意見の両方があった。
 - ・体操着を着ての活動なので、活動が月曜日だと汚れてしまい洗って乾かすのが大変。週末の方がいい。

① 質疑応答

（座 長）説明ありがとうございました。質疑応答ということですが、この後小グループに分かれて熟議していただくようになります。そちらで只今渡邊指導主事からあった話を踏まえた上でお話をしていただき、次年度に向けてどういった取り組みがいいのか、また、改善すべきところはどういう所か等を皆さんで話し合ってくださいと思います。全体の共有が19時36分からになります。それまでにまとめていただいて、各グループから3分程度でお話しできるようお願いします。

（渡邊指導主事）記録をお願いしたいと思います。用紙を持って回っていきますので、グループのどなたでも結構ですのでよろしくお願いします。

（座 長）グループ分けについては、要項の5ページを見ていただいて、場所等記載されていますので移動してください。なお、学力についても話題が出ましたら、まとめていただければと思います。

～ 移 動 ～

② 小グループによる熟議（おたまふれあいフェスタについて）



③ 全体で共有（各グループ3分程度）

（座長）小グループによる熟議ありがとうございました。では、さっそく全体での共有に移ります。順番としては、要項の3ページにありますように、スポーツ交流イベントからスタートして、昔遊び・グラウンドゴルフ、大名倉山登山…というように進めますので、発表をお願いします。

ア スポーツ交流イベント部 （玉井幼稚園副園長 後藤弥和子）

幼稚園はかなり早い段階（6月）に行ったので、皆で思い出しながら話し合いを進めた。

- 今年の6月は暑くて、当日もとても暑い日だった。（最近は気温が予測できないことが多い）来年の秋には大きな研究会を控えているので、秋に戻すことは難しい。
 - 来年度は5月末に開催するのはどうか。また、（発達段階を考慮して）参加を年長組に絞る。年中組は進級したて（3歳から4歳になったばかり）で、クラス替えもあって落ち着かない時期である。ふれあいフェスタのねらいに沿った活動ができるのは年長組ではないか。
 - 年長組だけならば、時間をたっぷりとれる。また、広い場所で一つの活動をして、休憩時間をしっかりとって次の活動へということもできる。
- 細かくいろんな係を考えて決め、分担をした方がいい。
- 内容的にも時間的にもよかったが、もし年長組だけとなった場合には内容を再検討したい。
- ニュースポーツに関して、楽しめた。
- 老人クラブの方々にも無理のない範囲でお手伝いいただくと、さらに交流ができたのではないかと。
- 係の人がビブスをつけると分かりやすい。5月末であっても暑いので、給水係の設置を考えていきたい。
- 今回保護者も見学に来てくれたのだが、子どもたちが頑張っている姿を写真に収めたい方々もいて、活動の妨げになるような場面もあった。あらかじめ見学の仕方をお知らせするとよかった。
- ゆるキャラの“タマちゃん”にも参加していただくと大玉村への愛着がさらに深まるのではないかと。（“タマちゃん”を呼びたい。あちこちのイベントにタマちゃんがでてくるといい。）



イ 昔遊び・グラウンドゴルフ部 （CS副会長 館下愛理）

- 今回は天気もギリギリ大丈夫だったので外での活動もできてよかったのだが、一つ課題として出たのが、小学1、2年生、中学3年生合わせてすごく多くの人数になってしまったこと。
- 昔遊びの種目がけっこうたくさんあって、1、2年生が遊ぶことのできない種目がいくつか出てきてしまう時間配分になっている。また、1つの遊びが15分程度で終わってしまうので、慣れて楽しくなる前に終わって次の所に行かなくてはいけないというふうになっている。
 - 遊びの種類を絞ってもいいのではないかと。1、2年生にとって難しい種目（羽子板等）があったりすると、諦めてやる気をなくす子もいる。もう少し厳選して、簡単なものでもいいので、ふれあいができるようになればいいのではないかと。
- グラウンドゴルフと昔遊びが抱き合わせの活動であるので今回予備日を設けたが、ボランティア等の日程の負担を考えた場合、延期は難しい。
 - 雨が降った場合は屋内で昔遊びだけを行う。中学生のグラウンドゴルフについては、雨の場合は別日にして、中学生だけでやるというのでもいいのではないかと。
 - 昨年度までの同日開催に戻した方が負担は減ると思われる。
- 中学生が最後の方で飽きてしまった。
 - ブースにつく中学生を3交代制にする。
- 種目を絞ると、1つのブースにいる人数が多くなってしまい、それだけボランティアの人数が多く必要になるという懸念もあるが、グラウンドゴルフをなくすことにより、中学生も小学生と一緒に

に活動する時間が増え、そういう課題も解決できるのではないかという話も出た。

ウ 大名倉山登山 (玉井小学校長 五十嵐洋之)

- 当日は心配されていた天気も良くなって、頂上に登った子どもたちが本当に美しい景色に「うわあ」と感嘆の声をあげていた。あの声で、“大玉村のよさ・素晴らしさ”に改めて気づいた子どもが多かったのではないかと感じた。そういう意味でも有意義な活動だったと思う。
- 「この活動は有意義だったと思いますか」の質問項目について、大名倉山登山に参加した児童の中で「あまりそう思わない」、「そう思わない」を選択した子がけっこう多くいた。考えられる要因としては、
 - ・ 登山とか体を動かすことに苦手意識をもっている子が多かったのではないか。
 - ・ すでに登ったことがある子が1～2割いるので、新鮮味が薄れてしまっていたのではないか。
 - ・ 学校同士の交流が少なかったからではないか。(黙々と登って上でクイズをし…)
- 登る前に自己紹介とか、今日の登山のめあてを話し合ったりとか、そういう交流の場があって、ちょっと打ち解けてから登っていくのも一つの方法かなという意見もあったので、次年度に生かせればと思う。
- 食事とまではいかななくても、頂上でちょっとした軽食、おやつを食べながら交流を図ったりする。
- 登りながら講師の方が自生する植物とか山の特徴を話してくださるのだが、登るペースが違うので、限られたグループにしか伝わらないことがあった。事前に説明を加えてから登っていく、そして、それを目的として見つけながら登っていく、などというのも楽しい活動になるのではないか。
- 大きなけがはなかったのだが、水を飲むペースが分からなくて、上で水分が足りなくなって体調を悪くした子が2～3人いたので、登る前の健康面の指導が大事であることを改めて感じた。
- 開催時期、活動内容、運営等について「このままでいい」という意見が多かったのだが、今年度の活動をベースにしながら、改善点を加えて次年度に生かしていきたい。



－ 7 －

エ 安達太良登山部 (渡邊指導主事)

- 昨年度のこともあり、曇り空でいつ雨が降るか分からないと急いでしまったために、写真も撮らずにどんどん登って行って、すぐに降りてきたというようなことだったのが反省点である。
- 写真を撮る予定が入っていなかったということなので、予定を入れておくようにする。(各校毎に集まって撮ったり、班を撮ったりしているとことがあったが…)
- 安達太良登山は小学校4年生にはきついのではないかという意見もある。登山道が毎年だんだんと削られていっており、陰しくなっている、歩きにくくなっているというのが現状。
- 以前よりもコースが短くなっている。以前は小5と中1と一緒に登っており、コースもきつかったようなのだが、それを小4に下げてゴンドラで行き帰りできるような形に変えている。今回、残念ながら1人リタイアしてしまったが、それ以外の児童は登り切っている、越えられない壁ではなくいい経験になり大丈夫だろうという話し合いになった。来年度も続けていくということである。(「道が荒れてきている」これはもう否めない事実で、なかなか整備されていない所がある。ただ、それも一つの勉強で、子どもたちには、やはり自然の力は大きくて、こんなふうに岩場も削られていくということを教えていく必要がある。改修できればいいのだが、そこは難しいところもあるので、このままの形でよい)
- 熊対策について … 登る前にあだたら山の会の方が教えてくれていた。また、安達太良登山で熊が出たという前例はなく、集団で登れば熊は逃げていくので大丈夫ではあるが、次年度は次のような指導を加えるようにしたい。

－ 6 －

→ 事前に「熊に遭遇したらどうするか」について、例えば、「にらみながら後ずさりしていく」とか教えておかなくてはならない。また、準備の段階から、山の会等の専門の方に教えてもらう機会を設定する。

○ 山頂に無事着いたかどうか心配だったという意見があった。→ メールの活用

オ オリエンテーリング部 (CS委員 麻生希美)

○ 前年度の反省をもとに、先日の事前打合せで準備物や当日の流れについて確認出来たので、当日の運営はスムーズにできた。(いつもオリエンテーリング協会や交通安全母の会の方々への支援が手厚くて、とても助かっている)

○ 中学2年生が小学5年生にペースを合わせて歩いたり、自己紹介をしたりと交流が見られたのでよかった。小学5年生も楽しそうだった。

○ 先生方の負担軽減を図るために、具体的にその業務をどのようにすればいいかを洗い出してみる必要がある。

→ 先生方等の事務的な引き継ぎを残すことで、次年度スムーズに動くことができる。

- ・ 第1回目の打合せの時に学校から説明していただいたが、今度からはCSの担当者が事前に勉強しておいて、説明できるようにする。(CS委員が主導で進める)

- ・ 当日の進行をCS委員がする等係を分担する。



カ ミニ運動会部 (生涯学習課長 渡辺雅彦)

○ 玉入れのかごの高さが去年より高くなっていて、参加者が楽しくできたのではないかな。

○ 今回は得点差が大きかったので、チーム編成について検討が必要ではないかな。

○ リレーの時に選手を確認する担当がいなかったのだから付け加えるようにしたい。(チームの人数合わせのために同じ子が何回も走る場面があったので、どの子が何回走るのか確認が必要)

→ 2名がストップウォッチで計測をして僅差の場合の判定をしていたが、むしろストップウォッチよりも動画撮影(携帯等)の方がよいのではないかな。そうすると、1名を選手の確認係に回すことができる。

○ 綱引きの保護者のヘルプについて

→ 男性だと人によってはかなりの差が出てしまうので、女性が入った方がいい。

○ 去年までは小学校の芝のグラウンドでやっていてよかったという意見もあった。ただ、分散開催なので授業をしているときに外で運動会を行うということもなかなかできないと思う。

もしできるならば、分散ではなく同時開催もいいのではないかなという意見も出たが、先生方の負担とか授業の関係もあるので、分散開催でも村民グラウンドでも仕方ないのかなという話があった。

(3) 全体での意見交流

(座長) 貴重なご意見ありがとうございました。今年は外で実施できたということで、非常に盛り上がったと思います。全体を通して皆さんから各取り組みについて何か気になる点があれば共有したいと思います。

(後藤副園長) 前回の玉中中学校での集まり(学校運営協議会)のグループ協議の中で、フェスタの内容について、中学生から「自分たちで決めたい」という声が出て、それも1つの方法かなと思いました。意見を聞いたり、一緒にこんなことをやりたいという話し合いの場があると、またさらに変わるのかなと思います。

(吉田副会長) 麻生委員からもありましたように、CSで進行したりするのはとてもいい考えだと思います。全体的に学校・幼稚園任せになっていることが多くあって、先生方の負担が大きいと感じています。保護者やボランティアさんについても前よりも多く参加してくださっているので、そういう方々にも役割分担をお願いすることも可能ではないでしょうか。「そういうことならばやってみようかな」と思ってくださいCS委員やボランティアさんもいると思います。

今回行った平日の分散開催は初めてかもしれませんが、徐々に形ができてつあります。種目の調整や選択、運営や進行等について何ができるかを見極め、分担しながらやっていくことによって、先生方の負担も少なくなるのではないかと思います。

(座長) どうしても先生方の負担というのが出てきてしまうので、その辺を役割とかでCS委員でできる部分を増やして、軽減ができる所で何とかしたいということです。

貴重なご意見ありがとうございました。次年度に向けて、今後もCS委員会で協議していきたいと思いますのでよろしくお願いします。その他ございますでしょうか。

(渡邊指導主事) 会場なのですが、この改善センターを使うのも一つの手なのかと…。屋内運動場もありますし、ちょっとしたグラウンドもありますし、広いスペースもあるので昔遊び・グラウンドゴルフとかミニ運動会とかをやってみるのもいいと思っています。

(座長) 地元にはいい施設があるということで今後検討していきたいと思います。他にありますか。

(佐藤委員) 安達太良登山にCS委員として参加させていただいたのですが、持ち物にリュックサックとあったのですが、当日の子どもたちのリュックのひもの長さ等が気になりました。

ダラーンと伸びていると登りずらくて、体力がないお子さんに限って腰の方でリュックが下がっている子が何名かいました。背中にきちんと背負うことが大切で、疲れにくくするのに大切だと思いました。また、胸の所のフックをきちんと止めていると、リュック自体下に落ちてきません。そういった細かなところまで保護者に伝えるとともに、子どもたちにも事前指導で「どっちが登るのが楽だと思う？」と問いかけたりする機会を持ち、考えさせてみると登りやすさも変わるのかなと思いました。(休憩の場所や前がつまった時に自分で直せるようになるという)

また、最初の頃にCS委員として(どの活動に参加するか)希望を取ったのですが、実際にCS委員として参加が決まっているものと決まっていなかったものがあってよく分からなくて、事前打合せの時に初めて分かったものがありました。その時には保護者ボランティアとしての参加は締め切っていて、小学校に希望を出せなかったということもありました。CS委員としてどの活動に参加がOKになったのかを早めに教えていただけるとよかったと思います。保護者ボランティアとしてもっとお手伝いしたかったので、事前に教えていただければありがたいです。

(座長) ありがとうございます。次年度はそういうことも含めてお願いしたいと思います。他にございますか。……よろしいですか。

次年度に向けての改善点等が出てきております。今後もCS委員会の場で、子どもたちのためによりよくできることや先生方の負担を減らしながらやれる内容・方法等について熟議を重ねていきます。引き続きよろしくお願いいたします。以上で協議を終わります。

6 その他

- 全国CS研究大会 in 金沢について … 全国の実践を見ることができるよい機会(オンラインでの参加可)
- 学力テスト資料、部会記録用紙回収
- 配付物について(大山小オープンスクール・学校運営協議会案内)

7 閉会のことば

(おおたま学園CS委員会副会長 館下 愛理)

皆さま、今日はお疲れさまでした。これで第5回CS委員会を終了します。ありがとうございました。